No. 4

平成 27 年度　おおさか環境にやさしい建築賞　表彰候補建築物

公表番号　H24-94

hu+gMUSEUM（ハグミュージアム）

人とガスが出会うと、ぬくもりが生まれる。未来が生まれる。

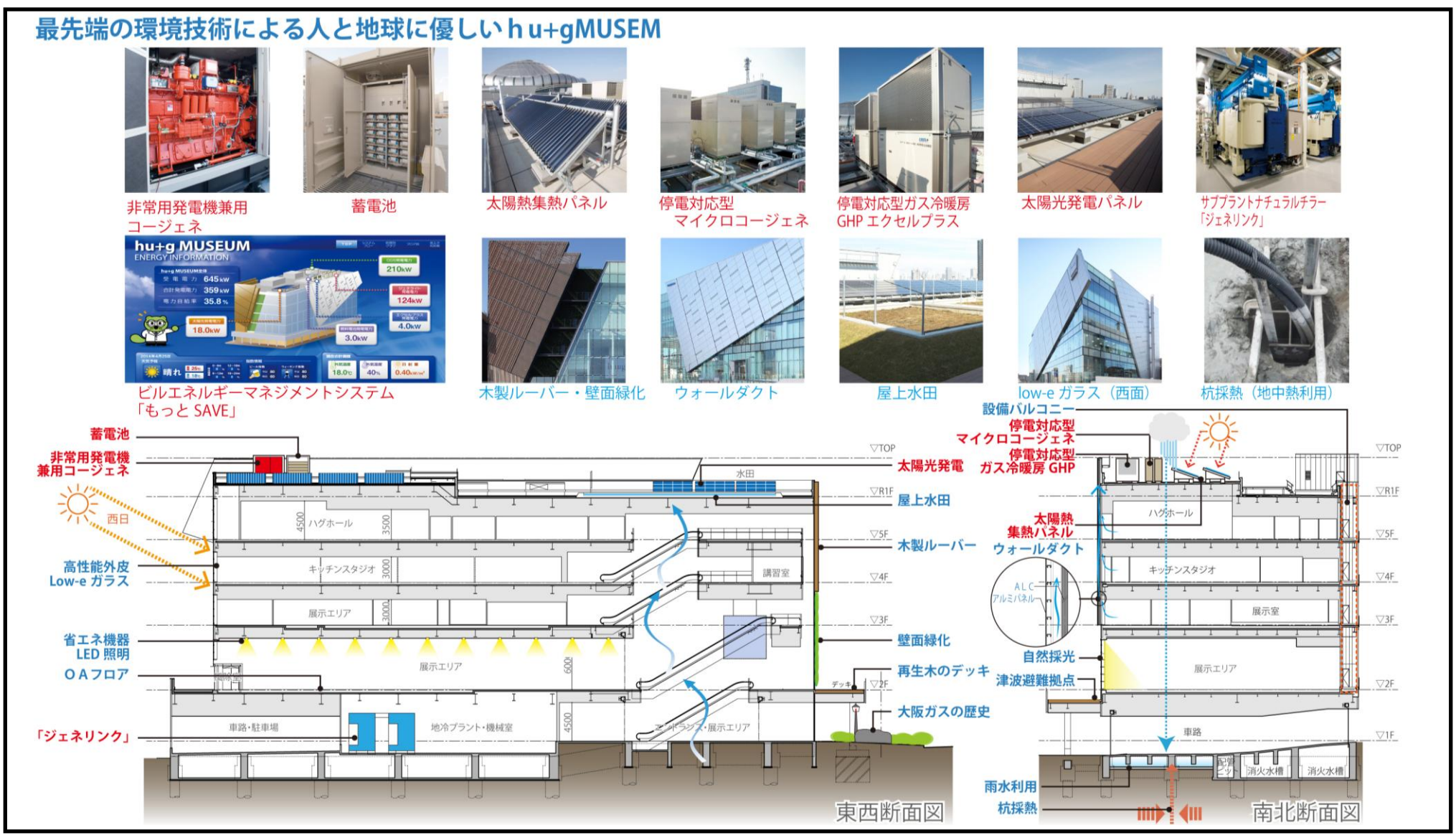
所 在 地	大阪市西区千代崎３丁目南２番５９号					
建 築 主	大阪ガス株式会社 代表取締役社長 本荘武宏 大阪ガス都市開発株式会社 代表取締役社長 髙橋幸夫					
設 計 者	株式会社安井建築設計事務所 南浦琢磨、宮武慎一、榎本丈二					
用　　途	展示施設					
敷地面積	3866.85 ㎡					
建築面積（建ぺい率）	2953.98 ㎡（76.40%）					
延べ面積（容積率）	10148.55 ㎡（240.72%）					
構　　造	鉄骨造					
階　　数	地上５階　／　地下０階					
CASBEE ランク	S	BEE 値	3.9			
大阪市の重点評価	CO2 削減 4.0	省エネ対策 5.0	みどり・ﾋｰﾄｱｲﾗﾝﾄﾞ対策 4.0			

全景写真

立地、周辺環境

大阪ガス発祥の地であり、京セラドーム大阪に隣接する岩崎地区の玄関口となる場所に位置する。
市営地下鉄、阪神駅の出入り口正面であり、イオンモールやホームセンターの開発が完了し、以前に比べてより多くの人が集まる、にぎわいの集まる大阪を代表するエリアとなっている。

総合的なコンセプト

大阪ガス発祥の地であり、京セラドーム大阪に隣接するにぎわいある場所での食と住いの新たな情報発信拠点となる提案型ショールーム。
施設名称の hu+g（ハグ）は「human+gas」、人とガスが出会う場であり続けたいという想いをこめ、ガスが本来持つ価値である、人を幸せにする「ぬくもり」と、その先にあるあたたかな「未来」を実現する場所となる。
「人とガスが出会うと、ぬくもりが生まれる。未来が生まれる。」をコンセプトとした最先端の環境技術と周辺地域も含めたスマートエネルギーネットワークの形成、災害時の津波避難拠点となるペデストリアンデッキによる人と地球に優しい環境建築である。

建物断面構成図